

災害時の応急トイレ対策 防災用モビリティトイレ車両を導入

発行：府中市 編集：防災危機管理本部防災担当
〒183-0056 府中市寿町1-5 中央防災センター
電話：042-335-4098 FAX：042-335-6395
メールアドレス：bousai01@city.fuchu.tokyo.jp

大規模な災害の発生によって上下水道に大きなダメージが生じると、トイレは給排水ができずに詰まってしまう、使用できなくなります。

トイレを安全に安心して使用できない状況は被災者の健康被害に直結する大きな問題であり、発災時に清潔なトイレを確保することは災害対策における重要な課題の一つです。

市では、この課題に対応するため、防災用モビリティトイレ車両（以下「トイレカー」という。）を導入し、また、トイレカーを所有している全国の自治体が、災害が発生した地域を相互に支援する「災害派遣トイレネットワークプロジェクト」に参加し、令和7年9月から運用を開始しました。

なお、この取組の趣旨にご賛同いただいた個人や企業・団体の皆様にクラウドファンディングによる寄付をいただきました。



災害時にトイレカーを所有する自治体が駆けつける相互支援ネットワークのイメージ

提供：石川県

トイレカーは災害に強い

断水や下水道が使えなくても大丈夫

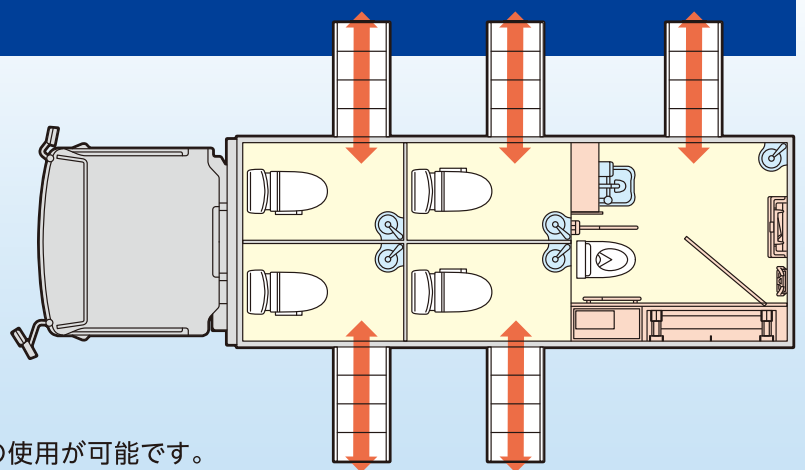
トイレカーは給水タンクと汚水タンクを備えています。給水タンクの水が空になったり汚水タンクが満タンになった場合には、自走で給水や汚水処理の拠点に移動して補給等を行い、活動を継続することができます。

停電時でも大丈夫

トイレカーの照明や給水ポンプの電源は、ソーラー発電システムとリチウムイオン電池で対応することができます。また、停電していなければ、外部電源につないで給電することも可能です。

使用回数は950～1,300回

トイレトーパーの使用量等により異なりますが、汚水タンクが満タンになるまでに950回以上の使用が可能です。



快適装備の充実

● 5つのトイレ室

普通トイレ4室、多機能トイレ1室の計5室を配備。多機能トイレは車イス利用者用のリフターがあります。

● 温水洗浄便座を完備

寒い時期でも便座と洗浄水の温度を快適に保ちます。また、擬音装置が付いていて誰でも安心して使用できます。

● 全室に洗面台を完備

全てのトイレ室に洗面台を設置して手洗いを可能とすることで感染症の蔓延を防ぎ、衛生環境を保ちます。

● 照明・換気

室内を明るく照らすことで安心感が向上し、防犯面でも効果を発揮します。また、換気を行うことで不快感を軽減します。



マイ・タイムラインのすすめ

今、あなたの住む地域に避難情報が発令されたら、すぐに避難することができますか？

避難ルートや避難先の確認は大丈夫ですか？ 非常持出し品の用意はできていますか？

マイ・タイムラインとは、台風などに伴う大雨によって川の水位が上昇し、氾濫の危険が迫るまでに、自分や家族が、「いつ」「何をするのか」を整理しておき、いざという時にあわてずに行動できるようにする、自分自身や家族の避難計画です。

マイ・タイムラインを作る過程では、市の水害ハザードマップを確認することや、気象情報の意味、洪水のリスクなどを知ることができます。

自分や家族の命を守るため、風水害時の避難行動を考えて
マイ・タイムラインを作ってみませんか。

マイ・タイムライン



マイ・タイムラインは
ここからダウンロード
できるよ

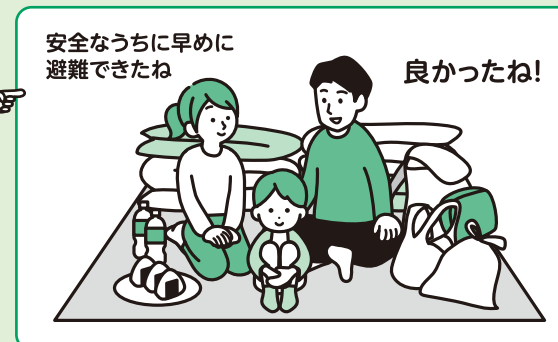


3日前

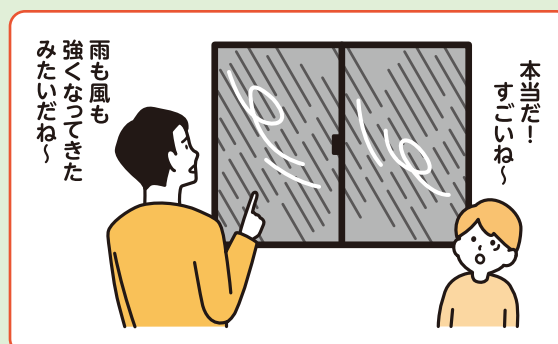
避難情報が発令されました

氾濫発生

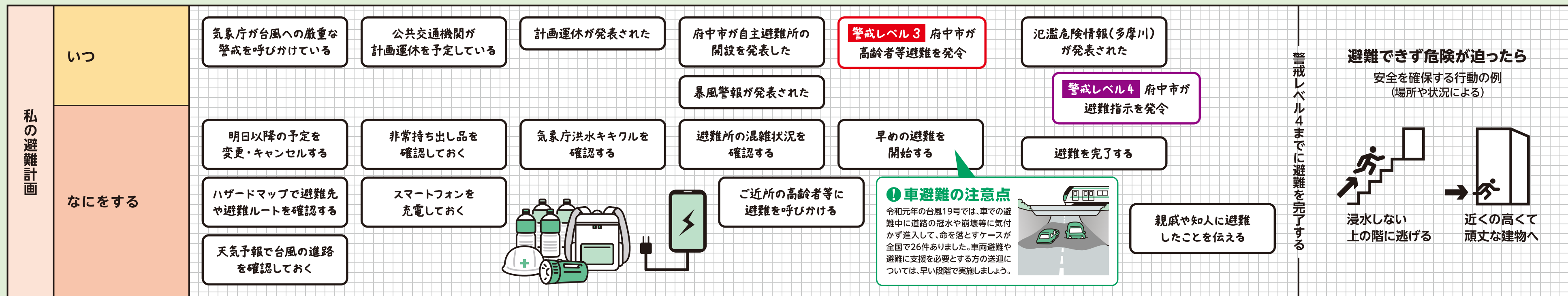
マイ・タイムラインが
あるとき



マイ・タイムラインが
ないとき



警戒レベル	1 災害への心構えを高める 早期注意情報 (警報級の可能性)	2 自らの避難行動を確認 大雨注意報、洪水注意報	3 移動に時間がかかる人は避難 高齢者等避難	4 危険な場所にいる人は全員避難 避難指示	5 命の危険 直ちに安全確保! 緊急安全確保
府中市からの情報	市HPやSNSで注意の呼びかけ ※災害の発生するおそれがある台風の接近が予想された場合	市HPやSNSで注意の呼びかけ	高齢者等避難 ※自主避難所 (早期開設避難所) の開設情報	避難指示	災害発生情報
警戒レベルに相当する 防災情報	台風の進路や災害の発生に厳重に 警戒するよう気象庁が呼びかけている	・大雨注意報 ・洪水注意報 (野川) ・氾濫注意情報 (多摩川) ・強風注意報	・大雨警報 ・洪水警報 (野川) ・氾濫警戒情報 (多摩川) ・暴風警報	・土砂災害警戒情報 ・氾濫危険情報 (多摩川)	・大雨特別警報 ・氾濫発生情報 (多摩川)
基本的な行動	☐ 天気予報を確認 ☐ 非常持出し品の確認 ☐ ハザードマップで市の避難所を確認 ☐ 避難のタイミングを確認しておく ☐ 知人宅やホテルなどの避難先を確認	☐ 公共交通機関の運休情報を確認する ☐ 移動手段を確保しておく ☐ ペットをクレートに入れて避難の準備 ☐ 気象庁キキクルなどを見るようにする	☐ 自主避難所の開設情報で避難開始 ☐ 避難所の開設状況や混雑状況を確認 ☐ ペットをペットホテルに預ける ☐ 車での避難は早めに行う ☐ 移動に時間がかかるので避難開始	☐ 避難開始 暴風雨や公共交通機関の運休により避難が困難になる前に避難指示などの発令を待たずに自発的な避難を行う方を受け入れるため早期に避難所を開設します。	! 命の危険 直ちに安全確保 ! 命を守る最善の行動をとって ! 屋内の安全な場所へ避難して



この雨大丈夫? 迫る災害を一目で確認

雨による災害発生の危険度を
地図上にリアルタイム表示

災害危険度
+
地図

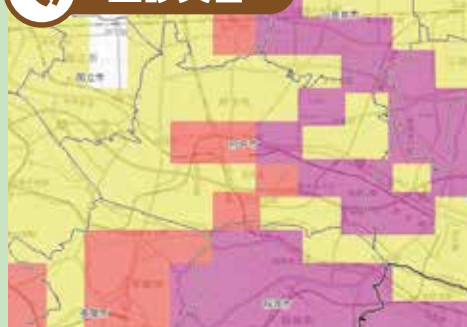
自分がある場所の災害の危険
度を地図上で確認できます。

気象庁「キキクル」を使おう!

危険度を
警戒レベルに
合わせて
5段階で表示

高
危険度
低

土砂災害



土砂災害・浸水害・洪水害の3種類

浸水害



資料提供: 東京管区気象台 令和6年台風10号による大雨 8月30日 午前10時30分のキキクルでの状況

洪水害



気象庁ホームページや
インターネット検索
からアクセスしよう

「東京マイ・タイムライン」

東京都では、マイ・タイムラインを作成するための専用シートやシール、作成ガイドブックをセットにした冊子を配布しています。

お問合せ
東京都総務局総合防災部防災計画課
03-5388-2486まで



この案内板のある路線は、緊急交通路に指定される予定路線です。

震度6弱以上の大地震発生直後から
※都内で震度5強以上の地震が発生した場合も必要に応じて

第一次交通規制 (道路交通法に基づく)

環状七号線から都心方向への車両の通行は禁止です。
高速道路等と一般道路6路線が「緊急自動車専用路」に指定され、車両の通行が禁止となります。

※環状七号線は、う回路として通行できます。

- 緊急自動車専用路として指定される路線(一般道)
- 緊急自動車専用路として指定される路線(高速道路等)

※被害状況及び交通状況により、指定される路線を変更することがあります。

更に

被害状況や道路の状況を勘案した上で

第二次交通規制 (災害対策基本法に基づく)

「緊急自動車専用路」が優先的に「緊急交通路」として指定され、車両の通行が禁止となります。

※災害応急対策に従事する車両のみ通行できます。

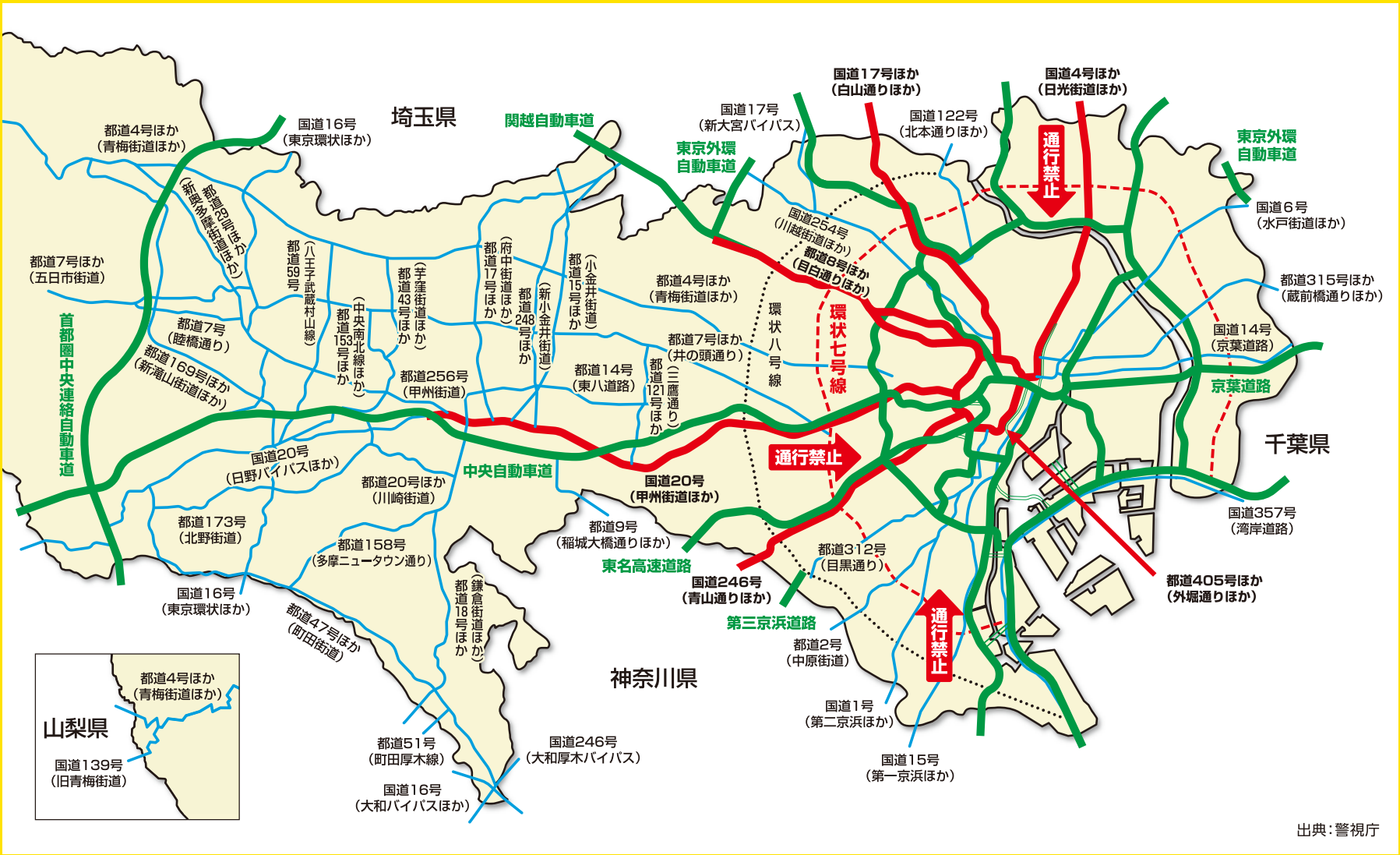
- 緊急交通路として指定される路線(一般道)
- 緊急交通路として指定される路線(高速道路等)
- 必要に応じて緊急交通路として指定される代表的な路線

緊急自動車専用路

人命救助や消火活動等に従事する緊急自動車(警察、消防、自衛隊等)および道路点検車などの車両以外は通行が禁止される路線です。

緊急交通路

救助活動や消火活動のほか、避難支援や物資輸送などの災害応急対策に従事する車両が円滑に通行できるよう、一般車両は通行が禁止、または制限される路線です。

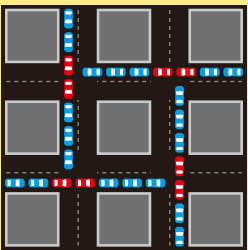


出典:警視庁

緊急輸送道路(東京都)

救助活動や避難支援、物資輸送などの災害応急活動のために緊急車両の通行を確保する路線で、高速自動車国道や一般国道とこれらの道路を連絡する基幹的な道路が指定されています。

- ◎第1次緊急輸送道路ネットワーク
県庁所在地、地方中心都市及び重要港湾、空港等を連絡する道路
- ◎第2次緊急輸送道路ネットワーク
行政機関、公共機関、駅、ヘリポート、災害医療拠点、自衛隊等を連絡する道路
- ◎第3次緊急輸送道路ネットワーク
>その他の道路



「グリッドロック」

グリッドロックとは、交差点で渋滞の車列に妨げられてどの方向にも進めなくなり、その結果さらに渋滞が伸びることで連鎖的な膠着状態が生じて、周辺一帯の道路が車で埋め尽くされて全く動けなくなる現象のことです。

東日本大震災では、地震発生後に宮城県の中心市街で発生が確認されたほか、東京都内でも都心部を中心にこのような状況が確認されました。

